

常任委員会の主な活動状況(平成22年12月8日～平成23年3月10日)

委員会名 (開催回数)	案 件	委員会名 (開催回数)	案 件
総務財政委員会 (5回)	【議案の審査】 ・平成23年度北九州市一般会計暫定予算についてのうち所管分 ほか11件 【報告】 ・暴力団事務所の市内医療法人への譲渡及び立ち退きの完了について ほか3件	保健病院委員会 (6回)	【議案の審査】 ・平成23年度北九州市病院事業会計暫定予算について ほか11件 【陳情の審査】 ・放課後児童対策の拡充について ほか1件 【報告】 ・公設老人福祉施設の民間譲渡先の選定結果について ほか3件
建築消防委員会 (5回)	【議案の審査】 ・平成23年度北九州市土地区画整理特別会計暫定予算について ほか12件 【陳情の審査】 ・西鉄バスの運行経路変更について ほか1件 【報告】 ・コムシティ再生の取組状況について ほか1件	教育水道委員会 (6回)	【議案の審査】 ・平成23年度北九州市上水道事業会計暫定予算について ほか4件 【請願・陳情の審査】 ・憲法・1947年教育基本法を生かすすべての子供に行き届いた教育を進めることについて ほか2件 【報告】 ・北九州市生涯学習推進計画(素案)(案)について ほか3件
環境建設委員会 (5回)	【議案の審査】 ・平成23年度北九州市下水道事業会計暫定予算について ほか4件 【報告】 ・(仮称)北九州市循環型社会形成推進基本計画の策定について ほか2件	経済港湾委員会 (5回)	【議案の審査】 ・平成23年度北九州市中央卸売市場特別会計暫定予算について ほか17件 【報告】 ・北九州港湾計画改訂(素案)について ほか1件

※案件は、主なものを掲載しています。

可決した意見書

市議会は、市政や市民の皆さんの生活にかかわりの深い事柄について改善を求める等のため、意見書の国等への提出や決議を行っています。
今定例会では、12件の意見書が提出され、うち8件を可決しました。
その件名をご紹介します。

- 尖閣諸島領海侵犯事件の不起訴処分に抗議し、万全の領域警備を求める意見書
- 離島振興法の抜本的な改正及び総合的な離島振興策の推進を求める意見書
- 公共交通機関のバリアフリー化の更なる推進を求める意見書
- 公営競技の実施に係る交付金等の見直しに関する意見書
- 若者の雇用対策の更なる充実を求める意見書
- 水源林取引の規制の強化に関する意見書
- 米の戸別所得補償制度の見直しを求める意見書
- 民主党衆議院議員選挙マニフェストの早期の撤回・見直しを求める意見書

新しい委員会の構成(平成23年3月1日～)

新しく決定した常任委員会、議会運営委員会の議員構成をお知らせします。(3月1日現在)

常任委員会						
名 称	総務財政委員会 (10名)	建築消防委員会 (10名)	環境建設委員会 (10名)	保健病院委員会 (11名)	教育水道委員会 (10名)	経済港湾委員会 (10名)
所管事項	市政の企画、文化、税・財務、区政、広報などに関すること	住居、建築、都市計画、交通、消防などに関すること	廃棄物の処理、生活環境、道路、公園、河川、下水道などに関すること	社会福祉、社会保障、保健衛生、病院などに関すること	教育、水道、工業用水道などに関すること	商工・観光、学術振興、農林水産、港湾、空港などに関すること
委員名	◎馬場 一 榮 ○木村年伸 奥村直樹 大久保無我 鷹木研一郎 中島慎一 吉河節郎 山本眞智子 原田里美 中村義雄	◎奥村祥子 ○浜口恒博 松井克演 濱野信明 村上幸一 三原征彦 片山 尹 木村優一 大石正信 石田康高	◎三宅まゆみ ○本田忠弘 長野敏彦 田仲常郎 加来茂幸 佐々木健五 岡本義之 八記博春 後藤雅秀 宮崎吉輝	◎木下幸子 ○柳井 誠 世良俊明 森本由美 白石一裕 西田 一 吉田通生 赤松文雄 波田千賀子 戸町武弘 山本真理	◎藤 沢 加 代 ○佐藤 茂 河田圭一郎 森 浩 明 福 島 司 新 上 健 一 西 豊 磨 成 重 正 丈 荒 川 徹 香 月 耕 治	◎渡 辺 均 ○渡 辺 徹 永 岡 啓 祐 奥 永 浩 二 上 野 照 弘 井 上 秀 作 桂 茂 実 井 上 眞 吾 野 依 謙 介 日 野 雄 二

(3月1日現在)

議会運営委員会

所管事項	議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例、議長の諮問などに関すること
委員名	◎鷹木研一郎(自由民主党) ○山本眞智子(公明党) 濱野信明(ハートフル北九州) 白石一裕(ハートフル北九州) 西田一(自由民主党) 本田忠弘(公明党) 原田里美(日本共産党) 野依謙介(日本共産党) 木村年伸(自民市民クラブ)

さらなる適正化、透明化を図ります

● 政務調査費条例改正 ●

市議会は、3月定例会で、議員の調査研究のために交付される政務調査費について、その収支報告書に、支出に係る全ての領収書の写しを添付するよう義務付け、支出のさらなる適正化、透明化を図るための条例改正案を全会一致で可決しました。平成23年4月1日以降に支給される政務調査費が対象です。

全ての領収書の写しが添付された平成23年度分の収支報告書は、平成24年5月末頃から公開する予定です。なお、平成23年5月末頃から公開する予定の平成22年度分の収支報告書には、これまでどおり1件につき5万円以上の領収書の写しが添付されます。

請願・陳情の審議結果

- 陳情「政務調査費の執行状況の公開及び金額の削減等について」のうち第1項 〈採 択〉
 - 陳情「政務調査費のすべての用途の公開等について」のうち第1項 〈採 択〉
- このほか、請願28件、陳情70件が継続審査になりました。

一般会計暫定予算案を修正可決

子ども手当

市議会は、3月定例会において、平成23年度一般会計暫定予算案のうち、子ども手当の支給に係る費用(約68億1200万円)について、市負担分(4～5月分、約3億7000万円)の財源を国庫支出金に振り替える修正案を可決しました。「全額を国が負担するべき」との理由です。

一日も早い復興を

～地震被災者に義援金～

市議会は、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の被災者を支援するため、義援金を贈りました。被災された方々には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い被災地の復興をお祈り申し上げます。

お知らせ

- 市議会では、視覚障害(1級か2級程度)のある方に、市議会だよりの点字版、テキスト版※(CD、FD)、録音版(デジジー、カセットテープ)を無料でお届けしています。
※テキスト版は視覚障害者用読み上げソフトウェアが必要です。
- 聴覚に障害のある方が、本会議の傍聴を希望される場合は、要約筆記者および手話通訳者の派遣先を紹介しています。
- 次の定例会は、6月開催予定です。

【問い合わせ先】 市議会事務局総務課 電話 582-2621